

「新たな医療の在り方を踏まえた医師・看護師等の働き方ビジョン検討会」

第1回 2016年10月3日

東京大学医科学研究所
ヘルスインテリジェンスセンター

井元清哉

- 診療情報、レセプト情報、特定健診等の情報など時間軸を有する我が国に特有の優れた医療データ
- IoT等ICTの発展を基盤にして爆発的に増大している健康・医療データ、医師・看護師等の行動データ
- ゲノム及びゲノム由来のデータ
- 患者の生活に関する社会環境的データ

等の健康・医療のビッグデータを活用し、医療を学習システムに変えることが重要。

医療従事者や医療機関が患者をデータに基づいて学習し、安心の医療を提供。

【必要なこと】

1. データ共有の仕組みとインフラの構築 → エコシステムの実現
2. 持続可能なお金の流れるビジネスモデル
3. 人工知能技術の健康・医療分野での発展 → シンギュラリティ(技術的特異点)到達
4. 学習システムを使いこなす医師・看護師等の育成・トレーニング → 医療従事者の働き方の変革